

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	東成スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		90.8%
達成率		113.5%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	98.6%	98.7%	-0.1%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	94.4%	94.0%	0.4%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	79.3%	77.6%	1.7%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	46,524,100	35,185,171	132,000	精算金（保守点検経費立替分）
	計画	46,392,100	34,418,700		
利用料金収入	実績	10,472,700	9,776,660	-136,660	
	計画	10,609,360	9,686,150		
その他収入 (自主事業収入)	実績	35,592,675	36,933,488	-7,922,525	教室事業減
	計画	43,515,200	31,992,120		
合計	実績	92,589,475	81,895,319	-7,927,185	
	計画	100,516,660	76,096,970		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	20,213,914	18,814,007	2,397,014	計画時配置予定人員との相違
	計画	17,816,900	27,726,000		
物件費	実績	49,347,534	48,350,336	-5,297,466	事務費減／管理費減
	計画	54,645,000	37,802,970		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	27,364,246	29,124,203	-690,514	教室事業減
	計画	28,054,760	10,568,000		
合計	実績	96,925,694	96,288,546	-3,590,966	
	計画	100,516,660	76,096,970		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	113.5%	A	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費の縮減 ・事務所、ロビー、更衣室、トイレの照明を間引いて節電 ・スタッフルームなど使用していない場所、時間帯の電灯消灯 ・屋外壁面灯光器の消灯で節電 ・事務所などの冷暖房温度を調整し節電 ・消耗品の低価格品購入強化 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・職員で修繕可能なものは職員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施 	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> ・利用グループ責任者や優先団体責任者との意見交換を行うよう努めている ・ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている ・適宜アンケートを実施し利用者のご意見ご要望を取り入れるようにしている

6 外部専門家意見

<p>利用者満足度及び施設の稼働率が高い水準となっており評価できる。</p> <p>収支について、収支のマイナスが特に大きいのが気になる。人件費と水道光熱費は削減が難しいため、コストカットも必要ではあるが、大きな方向性としてコストを増やさずに収入が増えるような運営・自主事業の方向性で検討してほしい。</p> <p>教室参加者を対象とした指定管理者独自の発表会を実施するなど、新規事業を実施した点は評価できるが、次年度以降はさらに民間事業者のノウハウを活かし、運動意欲の促進につながる事業の実施に期待したい。</p>
--

令和6年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	旭スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		81.0%
達成率		101.3%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	100.0%	99.8%	0.2%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.0%	98.6%	-2.6%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	75.9%	79.3%	-3.4%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	42,473,304	26,467,230	621,704分	精算金（工事休館補填・保守点検経費立替分）
	計画	41,851,600	25,587,300		
利用料金収入	実績	1,882,200	7,678,730	-5,824,630	大規模修繕工事による休館（7月～3月）
	計画	7,706,830	6,870,870		
その他収入 (自主事業収入)	実績	6,657,924	22,343,649	-17,140,376	大規模修繕工事による休館（7月～3月）
	計画	23,798,300	16,660,020		
合計	実績	51,013,428	56,489,609	-22,343,302	
	計画	73,356,730	49,118,190		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	13,406,858	17,754,120	-2,561,642	大規模修繕工事による休館（7月～3月）
	計画	15,968,500	16,666,000		
物件費	実績	22,970,041	31,627,606	-17,606,059	大規模修繕工事による休館（7月～3月）
	計画	40,576,100	23,773,190		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	8,665,548	18,576,026	-8,146,582	大規模修繕工事による休館（7月～3月）
	計画	16,812,130	8,679,000		
合計	実績	45,042,447	67,957,752	-28,314,283	
	計画	73,356,730	49,118,190		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	101.3%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の日々の使用量チェック、縮減 ・事務所、ロビー、更衣室、トイレの照明を間引いて節電 ・夏季冷房温度を事務所などは24°Cを26°Cに設定し節電 ・消耗品毎に低価格な購入先からの購入 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

- 教室内容、プログラム、施設の用具、設備について維持、向上に努めている
- 利用者の方々との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している
- 利用グループの責任者との意見交換を行うよう努めている
- ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている
- クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている

6 外部専門家意見

大規模修繕工事により年間の約75%休館していたが、収入は計画値の約28%得られており、営業日換算すれば計画以上と言える。支出は計画値の約52%となっていることから、営業日換算すると多い印象を受ける。 第1体育場の利用者満足度が100%、第2体育場は96%と非常に高い点は評価できる。多目的室については75.9%であり、体育場と比して低いことから、次年度はさらなる向上を目指していただきたい。 休館の影響により施設を離れた利用者が戻ってもらえるよう、次年度はこれまで以上に顧客獲得へ向けた取り組みに期待する。

令和6年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	東成屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		81.9%
達成率		102.4%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		84.1%
達成率		105.1%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	121,626	122,321	-695
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	35,541	36,333	-792
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

3 収支状況

収入	当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	36,788,119	46,686,366	精算金（工事休館補填・修繕経費立替分・保守点検経費立替分）
	計画	35,544,600	46,534,500	
利用料金収入	実績	43,255,500	42,757,900	利用者数増
	計画	41,409,600	43,851,000	
その他収入 (自主事業収入)	実績	70,982,385	67,219,828	自動販売機・物販・教室事業増
	計画	69,841,300	38,833,000	
合計	実績	151,026,004	156,664,094	4,230,504
	計画	146,795,500	129,218,500	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	59,477,916	60,580,638	6,967,916	計画時配置予定人員との相違
	計画	52,510,000	56,738,000		
物件費	実績	72,727,353	68,521,681	10,601,553	光熱水費増／その他経費増
	計画	62,125,800	68,368,500		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	23,525,140	24,609,286	-8,634,560	物販仕入高／教室事業減
	計画	32,159,700	4,112,000		
合計	実績	155,730,409	153,711,605	8,934,909	
	計画	146,795,500	129,218,500		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（屋内プール）	102.4%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	105.1%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費の縮減 ・施設内の電灯をLEDに変更 ・スタッフルームなど使用していない場所、時間帯の電灯消灯 ・屋外壁面灯光器の消灯で節電 ・事務所などの冷暖房温度を調整し節電 ・ボイラー温度の設定を季節や外気温に合わせ調整 ・節水システムにて水道使用量の縮減 ・消耗品の低価格品購入強化 ・ペーパーレス化の強化 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・職員で修繕可能なものは職員で実施し修繕等の依頼は2社以上の見積りにて実施 	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している ・ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する対応をしている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている ・適宜アンケートを実施し利用者のご意見ご要望を取り入れるようにしている
--

6 外部専門家意見

<p>自主事業について、計画値の約73%の支出で、計画値以上の収入を得た点については評価できるが、総合的に見ると収支が赤字となっており遺憾である。光熱水費の高騰については一定理解できるが、その高騰を踏まえた対策を検討していただきたい。</p> <p>屋内プール、トレーニング室ともに、令和5年度と比して利用者数が微減している。利用者満足度については両室とも目標値を上回っていることから、次年度以降はその魅力がより多くの市民に伝わるよう、民間事業者のノウハウを活用して利用者数の増加に取り組まれたい。</p>

令和6年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	旭屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		87.3%
達成率		109.1%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		80.4%
達成率		100.5%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	109,071	90,884	18,187
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	29,019	27,518	1,501
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

3 収支状況

収入	当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	99,663,499	86,418,210	精算金（修繕経費立替分・保守点検経費立替分）
	計画	96,926,350	72,398,800	
利用料金収入	実績	46,568,300	39,953,609	-286,450
	計画	46,854,750	56,075,450	
その他収入 (自主事業収入)	実績	60,327,915	49,083,028	-1,563,585
	計画	61,891,500	36,172,300	
合計	実績	206,559,714	175,454,847	物販減
	計画	205,672,600	164,646,550	
			887,114	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	55,497,539	52,870,555	1,967,439	計画時配置予定人員との相違
	計画	53,530,100	68,076,000		
物件費	実績	102,872,289	86,709,726	395,489	
	計画	102,476,800	89,536,550		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	39,320,937	34,440,325	-10,344,763	物販仕入高・教室事業減
	計画	49,665,700	7,034,000		
合計	実績	197,690,765	174,020,606	-7,981,835	
	計画	205,672,600	164,646,550		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（屋内プール）	109.1%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	100.5%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の縮減 ・冷暖房の設定温度を外気温に合わせて日々調整 ・節水システムにて水道使用量の縮減 ・電球の間引き箇所を精査し間引きの実施 ・ペーパーレス化の強化やリサイクルの徹底を実施 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・物品購入、修繕依頼は基本的に2社以上の見積りにて購入、修繕を実施	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・ご意見箱を設置しそのござ意見ご要望に対する対応をしている ・施設利用者の方々との対話の中でご意見ご要望を察知し日々の中で対応に努めている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている ・アンケートを実施しそのござ意見ご要望を施設運営、教室内容に反映させるようにしている
--

6 外部専門家意見

トレーニング場において、教室参加者を対象とした指定管理者独自の発表会を実施するなど、新規事業を実施した点は評価できる。次年度以降も、民間事業者のノウハウを活かし、運動意欲の促進につながる事業の実施に期待したい。 屋内プール及びトレーニング室ともに利用者満足度が目標値を上回っている。また、両室において利用者数が令和5年度と比して増加している点は評価できる。引き続き利用者アンケートに基づく改善を続けられたい。 光熱水費が高騰している状況下において、経営努力で物件費の赤字を最小限に抑え、総合的な収支を黒字とした点は評価できる。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	旭プール・旭児童プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		85.0%
達成率		106.3%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		
年度実績		
達成率		

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	7,703	8,676	-973
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績-計画）	主な要因
業務代行料	実績	15,880,550	10,090,530	0	
	計画	15,880,550	10,102,300		
利用料金収入	実績	1,595,800	1,770,150	318,350	
	計画	1,277,450	2,783,700		
その他収入 (自主事業収入)	実績	848,189	850,168	639,189	自動販売機・物販増
	計画	209,000	1,309,800		
合計	実績	18,324,539	12,710,848	957,539	
	計画	17,367,000	14,195,800		

令和6年度 指定管理者年度評価シート

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	3,521,452	3,318,456	-314,848	
	計画	3,836,300	5,167,000		
物件費	実績	7,196,577	9,897,749	-6,334,123	事務費減／管理費減／その他経費減
	計画	13,530,700	8,665,800		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	396,915	360,491	396,915	物販仕入高増
	計画	0	363,000		
合計	実績	11,114,944	13,576,696	-6,252,056	
	計画	17,367,000	14,195,800		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	106.3%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の縮減		
・節水システムにて水道使用量の縮減		
・塩素管理の強化	B	
・消耗品の低価格品購入強化		
・ペーパーレス化の強化		

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

- ご利用者との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している
- クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている

6 外部専門家意見

利用者満足度が目標値の約106%となった点は評価できるが、令和5年度の約120%からは下がっているため、次年度はさらなる向上を目指し、利用者アンケート等に基づき取り組んでいただきたい。
令和5年度の収支は赤字であったが、今年度は、物件費の支出を計画の約53%に抑えたことや、自主事業収入を計画の4倍得たことにより、収支を大幅に黒字としており評価できる。
利用者数が令和5年度と比して1割程度減少していることから、施設内外への案内掲示に加え、SNS等も活用して利用者数の向上により一層努めていただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	城東屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	新生ビルテクノ・セントラルスポーツプラザ共同事業体
指定期間	令和6年4月1日～令和16年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		81.4%
達成率		101.8%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80.0%
年度実績		84.6%
達成率		105.8%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	110,863	119,367	-8,504
稼働率			

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	58,248	61,691	-3,443
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	53,971,577	47,298,295	8,464,617	精算金（工事休館補填・保守点検経費立替分）
	計画	45,506,960	45,456,300		
利用料金収入	実績	52,801,200	55,277,060	-2,206,440	利用者数減
	計画	55,007,640	70,249,500		
その他収入 (自主事業収入)	実績	104,533,922	116,325,604	-11,928,578	物販・教室事業減
	計画	116,462,500	88,771,200		
合計	実績	211,306,699	218,900,959	-5,670,401	
	計画	216,977,100	204,477,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	58,162,378	51,694,475	7,849,078	計画時配置予定人員との相違
	計画	50,313,300	81,275,000		
物件費	実績	87,978,797	89,934,897	-500,303	事務費減／管理費減／その他経費増
	計画	88,479,100	95,120,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	60,272,335	65,219,827	-17,912,365	物販仕入高・教室事業減
	計画	78,184,700	28,082,000		
合計	実績	206,413,510	206,849,199	-10,563,590	
	計画	216,977,100	204,477,000		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（屋内プール）	101.8%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	105.8%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・光熱水費の縮減 ・事務所などの冷暖房温度を調整し節電 ・ボイラーや冷暖房の設定温度を外気温に合わせて日々調整 ・節水システムを継続導入し水道使用量の縮減を継続 ・館内、館外の電球の間引き箇所を精査し間引きの実施 ・廃棄ゴミの縮減 ・ペーパーレス化の強化やリサイクルの徹底を実施 ・コピーや印刷等は利用者の目にふれるもの以外は裏紙使用を徹底 ・物品購入、修繕依頼は基本的に2社以上の見積りにて購入、修繕を実施	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・ご利用者との対話の中でご意見ご要望を伺い日々対応している ・ご意見箱を設置しそのご意見ご要望に対する回答を内容により直接回答をしている ・クレームやご意見には時間を置かずできる限り早急な対応を心がけている ・アンケートを実施しそのご意見ご要望を施設運営、教室内容に反映させるようにしている
--

令和6年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

自主事業収入が計画値の約90%となっているが、自主事業支出で計画値の約77%としており総合的な収支を見ても黒字となっている点は評価できる。

屋内プール及びトレーニング室ともに利用者満足度が目標値を上回っているが、両室の利用者数は令和5年度と比して微減している。次年度以降はその魅力がより多くの市民に伝わるよう、民間事業者のノウハウを活用して利用者数の増加に取り組まれたい。

多くの新規自主事業を実施されているものの、ジュニアヒップホップ特別練習会の参加者は0名となっているため、要因をしっかりと分析し次年度の取り組みに反映していただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	B	
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	